

スイス公文学園高等部同窓会会報

2023年12月吉日

寒冷の候、会員の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第15回同窓会総会を8月19日に東京 神楽坂のL'Allianceで開催いたしました。

1期生から31期生の同窓会会員だけでなく、父母会や父母OB会の会員の皆様にも参加いただき、総勢170名を超える非常に盛大な会となりました。

総会当日の写真などは、同窓会ホームページとFacebookページに掲載いたしましたのでご高覧下さい。



なお、今回の総会にて2023年6月に任期を終えた役員の改選が行われ、2023年7月から2026年6月までの役員が承認されました。今回承認された役員は、以下の通りとなります。

会長	石渡あかり (24期)		
副会長	池上慶徳(28期)		
理事長	宮脇一嘉(1期)		
会計	大沼伸(2期)	齋藤大介(7期)	
会計監査	橋本和香(8期)		
広報・渉外	紅林伸幸 (1期)	荒川晋(8期)	大楠絢子(8期)
	大西貴久(9期)	中島颯介(24期)	

また、総会において、2027年7月～2023年6月までの6期分の会計及び会則の変更について承認されました。会計報告書を同封しておりますので、併せてご高覧下さい。また、変更された会則については、同窓会ホームページにてご確認ください。

【同窓会新会長メッセージ】

全国の同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

令和5年8月19日に開催されましたスイス公文学園高等部同窓会総会において、同窓会会長に就任させていただきました24期の石渡あかりです。

誠に微力ではありますが、同窓会の充実発展に向けて誠心誠意努力して参る所存でございます。皆様方のご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

コロナ禍において延期を重ねておりました同窓会総会は、同窓会役員はじめ関係者の皆様方のお力添えにより、盛大に開催されました。

また、2025年は35周年記念式典をスイス・レザンにて開催を予定しております。

この築かれた基礎を大切に、同窓会をさらに発展させていきたい所存でございます。

さて、早いものでスイス公文学園高等部は1990年の開校から33年が経ち、今年6月には31期生が卒業し同窓会会員数は1,635名となりました。

母校で素晴らしい学生時代を過ごし、卒業生が世界中で活躍していることを誇りに思います。

同窓会は、同窓生のネットワークを活用し、母校の発展に貢献していきたいと考えております。皆様方には、ますます同窓会の活躍にご関心を持っていただき、積極的にご協力いただけることを心よりお願い申し上げます。

最後になり恐縮ですが、母校であるスイス公文学園高等部のさらなる発展と同窓生の皆様のご多幸を祈念し、就任のご挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

スイス公文学園高等部同窓会
会長 石渡あかり(24期)